

令和4年度 みやこ町歴史民俗博物館企画展

綴り方教師が愛した「河童(かっぱ)たち」展 開催要項

1. 趣 旨 令和3年に当館へ寄贈された中尾廣治資料は、河童工芸コレクションというユニークな内容であると共に、綴り方(作文)教育の実践記録という側面もあります。子どもと地域と平和を愛した一教師が遺したこの遺産は、「戦後」という時間・空間がもたらした民芸ブームや教育史の一断面である一方、これらの形成にあたっては、様々な有縁・無縁の人々を介した「愛や平和を希求する”物語“」があり、一部は今も忘れ得ぬ伝説と化しています。

平和への希求が差し迫った課題となる今日、これらの資料を通して平和や自己表現・人々の交流がもたらす「人間愛」に気付き・思いを致すことは十分な意義をもつものと考えます。

このたびは、関連する物語を伝える犀川小学校や、ゆかりの図書資料を収蔵する中央図書館とも協力し、これらの資料が発するメッセージを多くの方にお伝えすべく、多くが初公開となる「物語」ゆかりの資料を展示します。

2. 名 称 綴り方教師が愛した「河童(かっぱ)たち」展
-中尾廣治資料「河童コレクション」と戦後「綴り方教育」の一断面-

3. 主 催 みやこ町教育委員会・みやこ町歴史民俗博物館

4. 共催・協力 みやこ町立犀川小学校・みやこ町中央図書館

5. 開催期間 令和4年8月2日(火)～同年9月18日(日)
※ただし、会期中の月曜日及び休日の翌日は休館
※開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

6. 会 場 みやこ町歴史民俗博物館 ホール

7. 展示内容(概要)

(1)展示の構成とねらい

中尾廣治氏(1928～1991)は「綴り方(作文)教育」による子どもたちの成長を願った京築地域の一小学校教師です。その活動の成果は同教育に関する豊富な実践や著書、旧犀川町立鑑畑小における「広島語り部・福田安次さんとの交流」、同(現みやこ町立)犀川小への「被爆エノキ」の記念植樹として結実しました。

一方、同氏は実践対象の子どもたちにその姿を重ね合わせたのか、愛嬌ある妖怪として知られる「河童(かっぱ)」のコレクターとして、様々な素材で作られた人形や工芸品を中心に、画集や絵本・研究書など700点を超える関係資料を蒐集していました(綴り方資料を含めた資料総数は約1,000点)。

コレクションは令和3年に当館宛寄贈されましたが、その内容は多様かつユニークで、見るものを和ませるだけでなく、中尾氏の関心や交流の広がりを見せつけます。今回そのうちの一部を中尾氏の人間愛の反映と捉えて、多種多様な河童たちを紹介するとともに、氏が愛を育む手法として採用した綴り方(作文)教育に関わる資料も展示します。

(2)主な展示資料

①河童工芸品①(やきもの系)

コレクションの大勢を占めるのが、やきもの製の河童の人形です。大半が10センチ前後の小型品で、男女は勿論、子どもから老人まで様々な体で喜怒哀楽豊かな表情を見せています。

②河童工芸品②(木・石・紙・藁など各種素材製品や日用品)

国内各地で土産物として制作された河童工芸品で、素材は紙や竹・木・石など様々。筑後川流域を中心に、信州・江戸・遠野など有名無名を問わない各地の河童が勢揃い。

③河童資料(人形以外の諸資料／本・雑誌・絵画等)

河童好きの作家として知られた火野葦平ゆかりの小物や工芸品(暖簾・団扇など)、河童絵の名手とされた小川芋銭の画集、河童を主題とした絵本や民話・研究書など

④綴り方(作文)教育・実践資料

中尾氏は「綴る力は生きる力」として「生活綴り方(作文)」を介した教育実践に明け暮れました。綴り方を推進するだけに、氏自身も膨大な綴り方(ここでは日誌や実践記録・著書などを指す)記録を残しており、1)日誌[昭和22(1947)～63(1988)] 2)闘病日誌[昭和63(1988)～平成3(1991)] 3)福田安次さんとの交流書簡[1,000通超]など、その膨大な記事・情報は、そのまま戦後の教育史、漱石や鈴木三重吉以降続く近代の文章日本語・綴り方教育の歴史の一断面を物語るかのようです。

以上、大きく4種100点ほどを展示予定で、多くが初公開となるものです。

8. 観覧料 無料

※ただし、常設展示は有料(大人200円・高校生以下100円/団体料金有)

9. 備考

- (1)本展示は「折り鶴が運んだ『平和の木』植樹25周年記念連携企画」と銘打ち、博物館を含む3施設で、平和・人間愛・自己表現をテーマに各施設の特色を活かした展示・普及事業として行われるものです。
- (2)博物館以外の施設では、次のような事業を実施予定です。事業の詳細については、各施設へお問い合わせください。

①みやこ町立犀川小学校

- ・事業名 : ミニ平和展&折り鶴が運んだ「平和の木・被爆エノキ(2世)」公開
- ・概要 : 戦争と平和の絵本展(生徒向け)・被爆エノキ公開(一般向け/平日)
- ・問合せ先 : 0930-42-0022(学校代表)

②みやこ町中央図書館

- ・事業名 : 特集展示「戦争を語り継ぐ」
- ・概要 : 「ひろしまのエノキ」をはじめとする平和の尊さを説く絵本・書籍展示
- ・問合せ先 : 0930-33-1040

○本件に関する連絡・問い合わせ先

みやこ町歴史民俗博物館(担当:文化係 木村ほか)

〒824-0121 福岡県京都郡みやこ町豊津1122-13

電話 : 0930-33-4666 / ファクス : 0930-33-4667